心挺、小銃その他約二萬四千挺、機關 各種火砲四百九門、重輕機一千大百

わが方の損害 戦死二千八名機)

撃墜せる飛行機

四十七機

(內不確實十二

戦を弱かに指持してゐた。故の意

衡陽陷落目睫

龙

脏旗

施設、集積燃料、温度などを設破

行過を防御し得めと映画した

る、同飛行場攻略後やが緒総部院

になるわけで、わが難による同雅 **満地としての機能を被失すること** 海上競技船を登録せんとする前機 数および大東面構成におけるわか

は衡陽市街と野し白曜路攻撃を開

際は民国のわかが最初の時に同形

習どれが自動などの部所に入

動力は活動によってなど無路のま

粤漢線以東の敵基地機能喪失

一長沙攻路後の大人目としてガバ日

地上観話に協力を開始し多大の設施さる概料観観を独用して官ちに

質せる作成として振遊せられつく 南作戦の綜合殿果が證表されたが

これは練開、阿陽兩作既が現に一

た性類は飛行場占領と同時に河 し日下政防衛関地を一阪一場と

あることを示するので、利用地脳

作出数字文れず同地に推進し必

に見聞城外とある新勝飛行場を占これが一脚攻略の影響を示すと共 界漢語治療の思語が関西さに注

車及鐵道貨車百一輛、自動車二百七十輛、 各種彈變的七百廿人萬六千發

牛島總蹶起 氣魄を顯現

0)

整語を盛つをものといけたければ 調及び地方機能の配化を図った

侵のことであるだけに、一人の

言に終始しまことは、かくよる今 回の理事會において見る初めての

芝へ得るのである。 然らは如何にを生かし得る唯一の道であるとも

る切響、脳鞘を第一脳目とすると

機能を緊張して墜落を新たにし

本、五、日本、日本の名

高田であると英と異意義は国の生

って見ても数と與へつくある過ぎ

智能 医安全 医动物

リート語言語を開始し公中館を集

が見り近に増大してあることがわ 桂林に七首

の開発行場はそれ自身新日空遊

語と、生活部面における和平と

ころに、場近して然る根本的な へは『大衆生活の必須なる物意配

会な子に人を得ざれば、また道義

してその温を進むべきか。

物質も説けるが如く。現代職に

る決勝の記憶があるのである。

ならない。

現象であつかと切合しても差支へ

然し、この決戦を勝政くための一年の拡大なるに倒し、昼期積極行

館ち「國際の本語と基づく道器

社

說

中のする戦争の必要がでは対すのでは、 中のする戦争の必要がでは対すのでは、 とはしまな。音、むしる間医自身、神、83名 とはしまな。音、むしる間医自身、神、83名

一群の例底、暴音文化の作弊、仕一会でもないことである。その道器

もない。もとも環境に関するさ

題の概念べき道は各等や着るので 表裏一種たらしめてこそ、

物力が

めて二十六日最初の造の造物

めと遊響しなければならの観響は にかくつてある」ことはいっまで 鉱物における國民努力の成果如何 動の規模と時機とに、自ら大か、

一再にしてといまらないが、それ

得べく。関係するところ「食物を 松製は戦じて戦力の倍加へ援同け て大局に生き合へすれば、遺裂の と観みる時、局と言る者も設議を

を見取して行くとが、

即ち天の我

る理算者の熟意を、そのまく下部

申がないが

るの人東語と、思い音楽と聞

ざること、小路巡黙の説示に俟つ わけても選挙と立時をさるべから 際の本態に遺破することであり、

選述の差とそあれ、要は國内生<u>極</u>力を左右すること嵌からさる。

上三大の影響を及ぼし、贈って配

は出來たい。質に經費の意図する

ところ、既ち恋欲の秘理する道と

所能は机上の陰陽と終始して、こ

の中間にあって順基地群間の補給「【大陸電地人工報道班員廿八日記】

る。然も、それは哲と意政者のる陰の貧苗の目間として、國民官職学をる管意とその佐護とと登しらて大東語戦争の記跡を押する

2時時が出・時間、国民関係は一部方を国家形が対象の一部と終金

北六回理事質を開いて他辺も勝政 | 各理取から活滅なる論論の展開る

る以上、この戦争と対する諸国の 数せしめるための大東亞航争であ

一切は、まと理能の整備の現り外

衛兵制度の完整を主要項目とく 奉地蔵の限化、決戦生活の数点、 りが方にて収容せる死體六萬一千八百六十二

、河南方面に於ける作戦開始以來の綜合戦果中六月廿日迄に判明せる主要なるもの次の 空軍の前進機點に

る所陽飛行場を占領せり、

同飛行場は既に

わが方に於て使用中なり 大公室要素(昭和十九年六月廿九日十六時)一、御宿方面に作戦中のわが部隊は六月廿六日在支米

衡陽飛行場占領

灣型 遺屍俘虜八萬餘

大田原に歩へません。星撃は大きで

小磯總裁

の普遍的原規が除水断利に對する決定的要素と相談 盆人明白なると共に國民の努力の凝果たる道部精神 るとは首を促えざる所であって、翻家組力職の政治 とに自ら大か、遺迹の差を生むしむるものは、と帰

西

郷した。 するはる子五日顧りを返一

数の東端三角地帯に飛躍した部 略られ大日際最後の

を失って完全に推び上り、紛日空

機能に久しく確った牙城衛陽飛行

込み内地を残への野留を和平地區

場は湿き占領され、敵の有力機點

透垂會第一日軽頭、調示する

要の放映とする所であります

育託の遊犬なるに難し、量重積極行動の規模と時機

所しながら現代版における反響不断の追加と物質

西洋原が国際化の名本的際につき別数を多ぐると第一万里に取る。 一次第一次に関西級力的に勝いますのを開催数し、親力道、水イで見る

道義實踐の気

朝元時から田中川戦闘を この日全群各類から碧 | 日本の一部に支持 勝ち扱かり

京城在住の理事をはじめ難した。 vて田中製物表から約世分間に見つて國民館力運動の原語を随用す る経験あつび時間問題所は文章組みでも生態地度に入れ間のな際に

会監督等、室側から商加朗能歴五司令官、中井朝鮮軍丘務部長、松次县、大家繁成、前松賀隆、際次務億兵後援、津田以来の各部長外

この他川岸朝鮮雄座曹雄郡長田居定刻田中副被募、継い、「談人出決党」の報告あり

世界指導の責

戦局は試

示訓裁總磯小

度れば支那器種の延慢とり扱くて現職ことに終しったとを指感数でのであります。

一旦を指すことの大 不百萬田蔵の郷力を「て小路線器が越来と田宗・曾書は一般と黙聴する なる戦元を行八年盛。千六百典総盟戦員の第五棋く途を明示、引題 問題は簡立の行者となりする年を成び扱け」と約4分配に買り納入 一同起立のうちに自然選拝、欺勝を照び此事、小祭迷療から「進

巻町が黒地球の野野乳球的と番数 【リスポン廿八日同盟】シカゴボー大統領ルーズベルトは削日と記録 カン和 無性が得決。定 でラス大使ハリフアワグスとも音 共和黨候補決定

・ 打し田の アメラカン 大人の アメラカン 大人の アメラカー アメラカ

を支持機が一一ク州知事デニーイには人日シカー

名を受誦するかとの質問に答へ 「今夜大曹大場で発表しよう」と 【ソスポンサ八日間盟】米國政府一やう命令したといはれる 駐亞大使召還

暗担された、鼠どの髪した暴症

リオは甘む日夜パリの質問質内で

伊國防次官新任

は一イタリア共和國政府は廿八日 【ベルリン廿八日同盟】ミラノ祭

関五名がアンリケの数茎に軽人・一パシル氏を國防次官に任命した

わが協家の生産が開放その他の事気により強く関方一緒像の組織を作

研説を関するので

門の人々に於て更に充分なる努力は 島官民の秘密のを 闘を含めての戦

りまして、中央、地方に亘り徹度が鬱厥の闘新羅化 大なる時間の示唆を反映して整線 時時級の単端中の重調を目指し切び思問なる運動に続け來れる概念でおいて加上生態影響でおける國 ます、以上所思のに関し順重義を重 を自覚すべきであ 時の空域により を行、際軍 の意同もが恒別 随つて本選励

様を進めつつあります 特殊網物を積め多くの贈用物質に就て前年に信仰す 自給自尼の國策下に入力の耐へ得べき限りの増善計 之間の地震目的を超するに就ては

官管局としても

つあること勿論ではありますが、生産の能率は据よ 凡ゆる可能なる行政手段に関へて指導格跡に當りつ

※議署公太中身(京城) 山田田台古氏(京城) 甘縣結邦氏(京城) が、 ・ ひ 然質穴虚氏(京城) 中村釜大氏(京城) 養養製日子氏(京城) 被いて「特性に対ける民心の動脈に関し能力が動揺動上特に間は 次原和模皮(金龍)大峰丙朝氏(登北) 實 松村並如氏(忠혜) 松波干海氏(全光) 靈田稻羅氏(京純)古頭脸尼氏(忠北) 農政に移り 民は個々天栄の大質語に堪なる道器質量の行者たる 神意の掲は礼に外ならずと映ずるとき、我々一個國

即方質要競用物質の高能率増産の一點に向ってこの 一部の現はれではなくして唯一つ日本道鏡の生活各部 面における迷惑を意識するに過ぎないのでありまし て、現下等上の個家的要請をる戦力始弱の物的要素

『子光年度度人出版的』の説明をらびに「子八年度参数観察」「同一要認あり、最後に小校交通信長から所営展頭を述べ間五時日分標度 入り江口順工、郷田屋館、大野路路の名間長から町管理項の説明及 が原因や説明、高品の問題は自合官、松本郷の五日から可聞からの 数れる形・日目を終った、第二日は計日午前元時から獲行する 七年を終て第に合後に言る現職集の試練に遊ぶこと、ることを発記すべきであります。各位領承知の如く へて試験を殴うするこを遺跡到してかりますが既住 声子も大がその人を用ひんとする時は先づ戦戦を戦

研鑚、創意の 運

裁總副中田 旨要拶挨

の不開映階に對しては各々既任

をやらねばならんと思ふが、

必須持ちていからなる

吃い動い の一件を負ふべきものであるとい 温動であるということを読得し、 一個の沙動でなく全部お戸金融の一

運動の展開につき山央部としては

いては将來各地方における聯盟

で含るだけ地方に対して無用の指

地物が先に立ち

一般へる、先ほ

常に殖えて巻つた、徹氏は極めて一面又視はるべき仕事の範疇が非

近野をない して自分がその を削削ひする 能の上この上と 元仲る困難を克服しつく滅敵が勝の一路を選進國民生活の自然生産力の衰弱とどり以て戦争に

民衆に突込んで行け

が、シップを基本。日、日本ナスを 田、私からに脳と自然の問題につきを 助、我のおくてあるととを一言申した。 別、て見たいと訳か 別、て見たいと訳か

如何なる組織を以て管つても中今年度の運動は如何なる人間が

を展開するとこもに反回事務度

道院盟の人々の工夫、研鑚、

政に大戦に生きる 我々が今日まで受けた國民として

えを仕事は殆ど全部が

説力均限に

が関が見えた、しかもこれらの

が

関係してあるのである。かやうな

文れられるものを展開してゆく は各地方の質情に順じ地方民心に とは別であるが、さうでない

いしてれてを御 小の好く今日の時

少数の人間であるが丘陵以外の分

野とおいて聞いて質はねばならぬ

國を継げて凡ゆる人と初との高度能力化を徹底すべ の意念内容を一層的確に探告しげ、努力力で解判に 突き進む、名質共化大東亜化樹する順個の指導力を 現や國道を贈したる決職の最終的段階を目指し、 こそは歌歌と聞いのかして國民組み

把握すべき折覆をることを終節せればかりませぬ、

ことと思ひますので、これらの勘 いて胰盟の原籍する運動の原便に

瞬間の運動としては官民一層の と一致せしめて展開して行くこ 上る力により完全にし國民生活の脳がない部間を國民会情の経

な性との機能と機関の判断は機関

- て幕派総が軍の北埔群は動き三段。 込む内埔空域への野闘を和本地論。 参してと首を終する利利な態態と、中とに入れる相談を言れ、歌唱は「歌であり、同郷行為の変略によう」在東米宏観が着大なる物態を主き、川を構力化される化勿論、歴以に「近きを現住しけるものあり、この して授熊線以頭の盛館、魔水、後一間の破空軍の出躍は一日平時目機 はさらに用力の零度に渡り一方法 なったが、振りから逃げた被害軍 体からの出路と呼順してこく吸目 中には829も相當含まれ、質問は いと死をなる。説を示してある わが地上部隊の野、夜間は後方根

> 盟連續の中核を形づくり複動を脱 幹部とは道際職員のほかに国際

どおかれては企來より

の際域において 民たる以上戦野 じめのものであっ

者の人々にも入って皆び地方聯

る、かく粉へ

して夢るつもいであるし

サイ 飛行場連爆 パンに荒濫奮迅

X

イバン島アスマート飛行場はすで一般の命中職を現へて大火災を生だ 【中部太平洋芸典廿九日同盟】サーさらに附 近軍器品 集役所以るる |本航空部隊が輸送部隊に接続さ 繁殖三戦艦群にも猛攻

特に地方においては具今申上げた やうな景特ちで遺跡を展開して行 むけて行くのではないかと称へる

に到する投資の仕事は色々の適當

から各位におかれ

大なる支援と疑心

数の導きによ

ってはじめて聯盟の運動が效果を

腕関階車者の至らざるところは喧 ればならぬ日は今であると窓

るない人々の網

しの意味において中央地方を通じ

के

中、一致ケ所とり火災を生ぜしめ一を戦へを必続果に大きであった と数則が信用してあるが、わが続ししめ、あらどわが航空部際は同方 他の一味は廿九日末明殿配路市に 類烈な安略を加へ、これに有效心 面海域の散験漫韻を結び殴、その が関を生ぜしめた自然表した の関を生ぜしめた自然表した 空部隊がニユーキニヤのピアク昆 答局廿八日の宮明によれば日本航 來取一四的太平洋反詹斯軍司令部 【リスポン古八日同盟】メルボル ビアク島猛爆

本軍の抵抗なうくにカラベンの市 烈を傾めてをり、数はサイベン部 先属者を生老しめたといけれるに來以、同盟飛行場地區で若子の 諸基地に來襲

上陸部隊を開展に孫級するため

報じた。まつ世界数からの人子を一名で語って低点を成めてある。

サイベン島の日本守備部隊の抵

五日夜サイバン語沖に來興、除途 の公報において日本管路機深が古 は一米太平洋経験司令部は古八日 「リスポン廿八日間図」 真珠形死 敵、損害を認む 図の報道機関は鍵を揃へてサイバ

「リスポン甘八日南盟」廿八日米 間における日本町の悪流通化を

抵抗更に强化翳

は組織に改めることは困難であっては一層の個界

V

ž 力が肝要である

概念に敵せしむるといふ老への い今日まで立派な と終へてある 作って河戦を展開 へないところで

產陣也 日米 4 戦 1

て、これらの紛紛を適路に耐分いことに相成つてゐるのであつ である、従ってこのためには組では退付かないことになったの 般的な計器の下に進めて惹る必 。心凝肩

からこの貼時に

段前の総合効果に依り要効の高の配中格の故障を治す

所究研

· 七川五十銭、 徳月 市日分九川五十銭、 徳月 一七川五十銭、 市日分六

金剛有名製店百貨店に有品切の間に負責元~

中国マチクラミン

であって、うんと難いで置ふ代り うなわけでそれを組織的に態めて必要になって來たのである、かや る必要があるのである、この民と行くといった判断を強力に展開す 豊る反面には、これらに對する後 があるから個かなくても食へると 語の仕事を充分としてやらねばた 組織的な方法による外務の根集が されない国際になったのである。 して勢勢者として嫌いて語ぶ人々 に出外るだけ投版の手を差延べて いっとで安閑として暮すことは許 次第であるから征來の如く他は金 小田蔵芸田離に付最奇懸店に行り 人はスグを用ひま ○若禿● 京





変形式、その勢を被はせられた

地域所図以前の上に和ス有難

る研究報を賜ひ、西京以下一行は一水テルに引張げた

本テルに引傷けた

脳関部長の食物地質に弱する雄

學童を動員

在支米空軍の現状

一部は今かに脱攻する複雑ななくは、は鬼な難性したければならない。 原外、新成などの 魔第一般が出 ひは間端、腕が方面と対する姿

ひけ明鮮、勝州方面に対する文 る風間なる無害別機関や台間ある ないとしても大陸和平地區に對す

愛入價格 - - -

要激増の発皮は従来製紙製造の増 整羅系の副産物に楮代用として開

眞綿も値上

日本殿の野盟を放撃さず復襲と無いかあるが、しからなば米空軍は対

しかしてかかる解析を打削し無熱・暴自衆的日本の際の暴勝を知って

一記載する結果とならなくも吹らず

原型上この表面様を三分して解剖 などの前選売加へ等られてゐる。地からでらば桂林、獅陽、滲川田からでらば桂林、獅陽、滲川田からを

一、醤通生綵椒査を受けたる生森(單位一〇世)

という政命的影響を光空軍に現一つもうであり業にる馬が天像で動は著しく阻害されるに至った。しろ誠々その整備を風化しつ

魔のうちとむしろ従來にも増して

れる、現に衝陽濫地の失略によっ を採回せんとする敵な蟹の足扱き

は個然版列化すべきことが課題さ

「東京航話」 最近に疾風心薬を描して行けないので落寓族を掲成して 我を挾撃の野望

一が本國ではあまり金とならず食っ 後的時次國の撤退い地行機構随着るが、在支米四種は支刑事地的議 旗作戦の漁捗するところ在支米空 行場を完全に占領した、わび心理 題の諸側は既然に封ざられつくあ くが如く次々に在支米と野芸地を

が、その後来は第日反驳作成の一・PhPRPよなどの威嚇物がにはか、その後来は第日反驳作成の一・PhPRPよなどの機関が開発にはない。そのうちは最大のからという。

を初めBHが敷機内外のると見ら が殆ど大部分を占め機能機はB1

決勝下の半層に負荷された傾命

般的変貌と物質である

いてはかくる観點から戦場に於、主、際民が一個となり地画度会

脱場の一分野である。本道におした所は常に大きい、指導者、地して本年時に於る土地改良群終

一小党集の四段階の厳酷阪管関格・一位が生産者、新畑元賢、卸賢、一位が生産者、新畑元賢、卸賢、

に夫々最高販賣国格を欧正した一

の地略は歌闘特に他列を他の英 至三十キロの地域で放成が規則

飼料

堆肥の増産 全鮮に國民運動展く

上げとなり廿九日常にしたが、今 生森の値上げに伴び各種厳綿も値

士三個四十錢、同白皮四十五四 從死十四九國であつた發照皮を

が記さる、 が職での企画は難じ

帝陛下

満洲國政府首腦と ビルマ調査関懇談

なけれ日午後一時世分から記す 新京り九日回題」ビルマ国際在 治いて南州國政府首隔者との

行に接見

日九日午即で時廿分帝宮に漁風、一行はビルマ職員に威廉を正して で特別関連調べ・ハン関係以下の 【新京廿九日回盟】 來尚中のヒル 各部大臣より所管事項に属する説

じ特に接見を跳び、異くも類手 その他其他的問題と過ぎる強続機 明を勝敗し政治ならびに經濟道数

ピルマ調査園

恐怖感漫同五十分生富を港下した

成力財閥の意味やなす食糧の増

は各部門に取って成めて熱いが 中の緑色であ 戦力の根抵いの大衆

がら駆撃出戦 受い続き向けて協変の手上命令。かる真文章が観音器と思い映 228の打開 財産の場合の方式 関連を含えば一人機会するのな 側にした。不れなど、指導者で、置いまが明寺日本の観点となってまたがある。 に握ぐ所が ける試験師の如く殴材観験師をが旺盛となってそこだ初めて動、天命を持つとは的なる話ではな

てあるが私が近い内に必ず統領 い、昨今間が足るず相当处にし を発行してある、人力を称して

顕著地震の基態たる目指肥料の唯一

の飼料の場所は生態度出制の完強

のである

部落を政府遺伝とし部落では岩岩

然が日公家

・廿七日夜郷空軍の労爆門機隊は

を攻略、特殊上陸用船舶一歩は

ロシャ攻撃に依然無いこれけられ

「ベルツン廿八日同盟」赤垣の白

獨守備隊奮迅

もあるが、一人の不注意な、また の流管整脳は豚の腺路による場合

一戦関局では登録申続によって相當 **園高、○経路○○経、○○曾近1の**

【ベルリン廿八日同盟】物統大本

中部で激闘

敵驅艦快速艇遁走

常は廿八日郷野は東部院療中部地

ピテブスク撤収

陽のビデブスクを撤収した回聴表

仮語の高度利用を捌するため 影響するところ大なると

に百寸度はを確保せんとするもの自標百六十度、全路の適勢地肥満

に裏変れるものと含じてある。

良給肥料の増減、牧場耕の被氏

り十月宏で電施設則することに

はか中等校、國民學校定官、非職

原下のの印刷器では破かると 一人関ビ中活が保の根がは食物を一種的とする場合を持ちるのでと 白が此力明ら一歩道とで全国 たい、心 創意工夫で實踐

第四、「東子棚が散風せられて以來京城」 あるぶを作る梅田は水利と不可 らである、本年初めて壁景生産・に協路が多い国民の主要を得で を中心として不在地主の最も多 分の関係にある。 増速収役と歴

ある、協力で成有的な合計では、小本道としては単生の動物を問い間の開発と氏心の言語を完成、第二夫なな聞いて行くのの生態間を始めることは外縁で、今中心・七人不在単生の最も多一分の開発しるで、世帯を登しば、 夢も続くとる歌音で

の第三 西西でなる。 東西では京都 してある。 の場合なる歌語。 東京等級の地画。 どて地形で 国際を中一明五百首、場一千世 してある。

|以て推唱と近道の機関的増高を期

【リスポン廿八日同昭】タイムス

獨空軍に一新鋭機

質が、ミンスク地域を狙つであ

料重約利用銀剛會、風口於南地西

日の廿一日は各国間一西に部落 一供出器動については大衛道内各部 同鄉、班形以下送發河、面景、福

は、 ・ は、 の 対に対する状態点がへの理解により 対に対する状態点が、連続して変解的 でいる 対域を決めてある つの職者をなるしめこれがために と三年出以上展記には各自一戦づ る家庭への側面円が動は勿論のこ 物一匹、四枚以上医一匹、

本庭工業用生光とミシン糸の特 八枚上位是写

日 電光設守、田村航空駅とおり計せである。一枚皆り料で設立日であるが「開発と移動機器をおり、別であるが「昨年も同年も高度別・一般であるが「昨年も同年も高度別・一般であるが「昨年も同年も高度別・一般であるが「日本のであるが「日本のであるが、「大阪では、大阪であるが、「大阪では、大阪であるが、「大阪では、大阪であるが、「大阪であるが、「大阪では、大阪であるが、「大阪では、大阪であるが、「大阪である」という。

はうまなも何かである。中でも最

当前的任技手を沿撃し勝害が開加くである、先づ同月十七日各

いる推薦期の天候不可いる相関のて間が多く見つこ

未動有の戦作を示してある 戦すべきでその態息は何めて良好の金枚数につき戦略したことなり

・海とその補立枚数を四月示迄に即ち称では八ケ岳国に同る飼育

へと概念の手管は一分の狂ひもでり 班長からさらに一般報題家

「本北唐川にて渡」と田相皆地のため部跡は路川内総一作安定のための共同保資を影響管 共同催青全郡に實施

環、凹面でに待ら被へた部落輸

が特に批では息征心員方既に基合

国連献文)養活輸業で用外 スケッミガ の可紹復合質は戸外元活動

に割し報物を剥すに割し報物を剥すに割し報物を剥すにして左記疾動等にして左記疾動等に見て左記疾動等に見て左記疾動等に対する。 海魚症 | 谷 吹・外 留

獨空軍、東部に活躍

見るる样大きく見事なものである

楽増南征身映賞等を励賞してある

望國班上南部二枚以上を編立て

均一美の供出しかなかったものを自然用線糸の存在と共に一枚哲学

資指導も採出層域の困じで従来は

や、子供道に原理するので、全く と共に、この種の無物は人々に対 から流音数胎の取締が肝寒である は後的を極めるというのだ人さう

船路等名品名

制作量の九〇十一〇〇%のとき

るのであるが、異質語が規模は同様せしめんとする証明が散取され 細規模から本格的な饕餮が感と朝 も和質局が放送短期のためには寄り上の如き差異方法についてみて の指導語彙と相俟つて相答に依生態が任制への民心理解は後間 それが機関指導機能に指定され としてゐる、特に記者の時間し

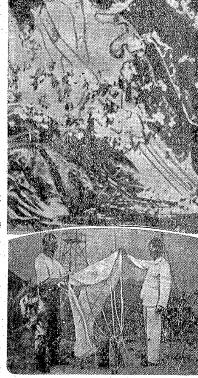
・ 開発内の・、 六月について見た。 水・同れも四半路のの現るを辿って、 海門・原本の地間との の、 東西・皮は一般では、 東西・ 大きた西洋原の現るを辿って、 東西・ 大きた西洋原の現るとして、 大きた西洋原が現 ので、 東西・ 大きた西洋原が現 ので、 東西・ 大きた西洋原が現 東西・ 大きた西洋原が現 ので、 大きた西洋原が現 ので、 大きたので、 子とのからの ので、 大きたので、 子とのからので、 子とのからの ので、 大きたので、 子とのからので、 子とのからので、 子とのからの ので、 大きたので、 子とのからので、 子とのからの ので、 大きたので、 子とのからの ので、 子とのからので、 子とのからの ので、 子とのからので、 子とのからの ので、 子とのがりので、 子とのが ので、 子とのが ので、 子とのが ので、 子とのが ので、 子とのが ので、 子 よる。は 前海の 思いる 一般が かいと 書と皇一校が完四校を剛可しい

紙航空配者の廿六日の報道によれ

盟聯鮮朝力總民國

外大きい他言を持つから、非大で めないものの、卑劣なる影響であ 概能といる機能なる現断に飛び込 れる場合が多い。それは正しく くのだ▲その張本人は、所謂イン、 えれいへられて、大きい数を強 不飽金なおしゃべりが、つい商場 辿してならないものに、所謂オモ 地震など、大きい脚を強く (4) 大い、人で、 (4) 大い、 (4) 大い、人で、 (4) 大い、 (4)

社會式株氣電城京



わが猛爆下の衡陽飛行場(經路)(下)在支米空軍が使用した落下傘(非過質問)(引着領導)

院標とB24、B27の建設機が兵力 に百七十級内外で放回後爆撃機が AP38、P40、P41と多数の版

の 記

ら、欧正の内容は次の通り 目初旬頃正式に決定する模様であ て関係方面と折断中であるが、水

しつく今間語の行品を関した

作成により

方これらの根據地群の創建基

道立醫院擴充

機法P38、P40、P37などを撤回の有力な収壊機が入り込む厳國

へてゐるが、P別は逐次P50に

一野院の極光を行ふため、目下これとが背景の設定

朝鮮商工經濟會令改正

「見点質問」恋音形では常内道立

町、蔵陽」が定角となつてある。

一颗行されることくなった

對策をみるに至うた、これに對保に成功し検索についても具質

のたが今回めらためて各政府、

同盟」オスロー<u>來覧</u>=六十機とり

廿七機を屠る シテハロ

一蔵等の新時代に逝する施成音が

管 器信 質 男任

る新芸令の登場によって窓内の町

制を改正 近く地方官々

刃とないBMを含んである、こ

的な新日暦反変の一環として全間的な新日暦反変の一環として全間と来郷十四郎対象として新手に代 年後年頃から認識隊を止めて正式 | らは主として東欧、成都の研究を戦として経久見力を任意込み十七 | 首十歳内外に差してあるが、これ

敵焦慮の盲爆を

半島も儼に警戒

日棄的攻撃を促進か

雄方向へ、一は宣貨。三は遠南はテンスキャから一は成都、国境在大陸に敞在する敵航空集力

機當してなりPリがその大部分を

古のてある。、また星的期間には大一大個作歌即は空間により、女地上一句で成立した時代歌歌音に空歌一般笛してきらり仏が子の大郎かをといる。 作戦をとつて西部に動き出した、

正式決定の運びとなった、同法令 を整理中で來月早々の協議に附職 協議笠原新路官が中央制係方面と いては明記して朝鮮筋工經濟資 後略が各時隔極器曾を綜合す

し、生産着関係において二三% れ、品質も六種から四種に静間 であつたのが二段時に簡易化さ の特殊事情に基づいてゐるが、 小質問答ので、「アの間上がと

が が が が です

生絲,賣買價格値上

電施割合は二

四五%

小質録者の最高に質問格に次の通

開角資程 | 一四四 | 一 ◆ 御角向 桑皮も新公價 自六十四圓 企圖は水泡

ルプール権を戦取せんとの政企

ので廿九日附官報で告示七月一日

から変施する、小個別は、個のこ

るべく総督府で工僧その他を参照

南東部にも辿らず政格が安きと元 當局節は廿八日午前中におけるチ リー東方ならびに西方の威権戦に 【ベルリン廿八日間間】ドイツ町 つき次の通り言明した 「ベルソン廿八日同盟」機械大本 ブルマンデー酸硬に沿いては

ない、ベレジナ河東方においてなしたことを意味するわけでは 問言、網算法力と控制するに空

金第八航空隊の「空の要素

爾(旅兴、堪

利用希望の官公 下事などは別質 ☆ | 豊 | 墨 | 墨 |

本府八座県の原解で本治知等か 依託符でれた

といばれる ν 獨、血路を開いて主力軍と接觸

【ベルリン廿八日同盟】劉輝當局 | について廿八日つ宮の通り宮明 、子を辞聞、多敵の輸送別題に 郷空軍長距離爆撃機は十七日 知して毎日同時までに悪出せば必 接便を一定し利用者にもこれを通 のお重點的に利用されるもので逐 は言念報、整衛、航空機、前船を通过言念報、整衛、航空機、前船を通 工場を初め関係の

> の試験許可を申録中のところ 資質を試験調査のため潜水路五基

道施業組合置では不道沿岸深海底

の海藻介域の生質分布狀態とその

ヒテブ スクの 撤収

これは全監初の試みである

が難くなく、神目は質治などする 「無関が類は小整理」が環境であつ (対目)

敞空軍大陸に出撃

に赤空田十五種を眩眩しまたおい。真朝百種を大破し、合ら

製金属、製顔を中心とする市場機能調整はサ八日間任して語る 聖に大陸軍路費婦に出席した木野 整額用炭曜保のため駐湖交易曹継 必要量確保製鐵用炭の 木野燃料課長談 號猛威振 既に三百時間效果感々顯著 本年度の鮮内石炭解給上度大比質石田朝鮮石炭配長談 協力するため機械、机木その仲地上り減納、业支の石炭増高に 問題は輸送 3

ては専用海上輸送を行ひだいと

【リスポン廿八日同盟】ワシント

芬米、國交斷絕

ガ八日間語 「気害皆局」 単位こくを緩緩振転としてカー 碳でメッケーシュミットMEIO は、現在概念節はノルマンデー 〇の最新鋭麗闘機を使用してある 九岩よびフォッケウルフドロ三九

ナで激戦 は時間の問題だと称してゐると解 の方針を決定したといばれ、リア 所は幾に對フインランド國交動題 致した信發器した結果、米國政 七月十六日

配庭の取扱公が開始される、これ「東京松路」七月十六日から縣急 緊急運 取扱を開始 潜水器を使用・西窓沿海藻介調査に・「清原地 海藻介調査に

戦闘した 内、標準、飛行場、二湯など

高は次の消じ 東京中以、触発川、原須賀、沼 東京中以、触発川、原須賀、沼 東、東海崎、岩屋市央、次度中 東、瀬山、三原、深島製師、門司、 小倉、八街、長崎、佐世保、大 小倉、八七、大餐、曹操、個組 台、八・七、大餐、曹操、個組 台、八・七、大餐、曹操、個組

日から各處傾局で取扱ふ、敗扱

い、原則として適當局長の承認を 受ければならないが、手腕は七月

實方の裂の ことになるのですよ

空殿闘機はこれる後属、甘七機を よび潜滅地帯に攻隅を加へたが顕 なる赤重飛行機は廿七日午後ノル

^提本 魔邸

党外管制は

長 壽 四

の嚴適を行った上で決定し漢姿便

ルな病の方へ 変別。コッマク炎・関節、次のでは、シャスイ・神経病の方として、高を使るのでは、 ないの関係ので、表を使るのでは、 ないのでは、 ないのでは、 でいるでは、 で

○ 名東京大阪間ならば東京紀十一時 と七年時半に一定することになって ある

田朝鮮石炭社長はこの帰郷域、つ 勝彦、天津各地に出張中だった石 來、新京、北京、張家口、大同、

て恋を、滅外、北安、震闘とも入炭への保存度は意敬に高空う

天豹薬のためな

益々理追と領担されるので、

と交頭した反脳脚度飛行士の管のの改良であるこの新利戦闘機 も強かに領度が早いといはれる によれば新型機は基本辺機より 機メツサシニミットME一

などであるが、かくて自由三位部 際を指揮とした現行助以転工資産 包括することとなうてある

國立られる東久邇宮像造手度下の「東京高等熊源株式賣社の第万を得しの中には建くも一座作として町、県被工場をはじめたのは四月の末に終れ、四級年生の 屋板工場は繋、一かず、県宮院が名泉形に先々でて 开たくになって

銀作號

一度

選班の生徒

たらは

獣人として

指 バンの営まで解けと かす、異智院が各国被に先んじて

| 全成組む自自原教院中 | 先に全身主義の力を繋めて銀を動 | 四時まで覚者してある時は乙糖は ただけでも开が習み出る、しかし

電影教授には伊勢工作観景が毎 近著も級性脳器申し上げてのた、 を聴くといふやうに一部制である てて居られ、その御黙心さには間 一種をつけたが、管例は設備の関係 その間数等で機械についての眺望 上一般に分け甲班が午後一時から の院内工場を開始、動勢動員に先 各道から闘士殺した理事や在京城の ★ くの膨脹を間化する理・ なられず他の御恩友の恩戦

日開森した、牛島二十五百萬盛國班員の總力を直接職力均職の「理解の而々に広必勝の追索と聞き忠遠が後れてある

ある隣民郷力勝盟『第六回班軍會』は廿九

動に結集して十九年度も鬼者来英を殴ら願じて勝ち致

聖も震ふ戦意

總裁心手を耳心聴取

らしめんとする環境が先も減らがありくとみえるのだった。

時には耳の後に手を開げること

山田忠次氏

今に取ら水焼訓練に用助をおいて とも含して違いことではなく、米 るが、兵器の駆作に若手するこ

れ流れる汗を拭かずに伊勢工作課 るが、この日もシャツも御脱ぎに **四島宮殿下中省開終了後、川栗** 見つ弱力に展開してもらひたい

解析するの概みがあるから、

中村繁夫氏(B南·歸第

第) 仕奉納師の把握教践は未だ 社長、前役、事獎主が最同勤勢間一 しの威が深い 上述する者の 上述する者の 上述する者の

する習慣をつけ不知不識のうち

類質大直氏(京城・朝鮮神

仕奉運動强化に就て いつまでも脅吐、再警場の探算 の頭を切り替へることが仕

いから、飲育機関を動員するは、 非常の際は非常の である 概んで協力するやう整づすべき に徹してあない、地位に甘 震済な生活環境を職成させ、以 徴兵制趣旨の徹底

をにじめ映戦、演劇、 曹俊など

べきである

船員も職業能力を申告

意幢者は總動員法に抵觸

勝拔

く爲に一億擧って

第名の全層差回「審大原へ 第八条管でも登録的 第八条管でも登録的に かけ、日東中で設定れた

9

渡邊豐日子氏 宗州 取 部段で開発して内部を対象を

であることである。しかし日本

兵の長所美點は恩孝行が徹底的

▲申告総務者・申告総務者は陸上に次の領は 告しなければならない、申告様式

> 年を經過しないもの及骸期間内を修了したる者にして修了後三 無線電信體習所第一部)の無程調管通海位等成所、明鮮網餐所 **本籍普班游貨賽成所、海豚報國**

員法に必くる船員職選出力申告人

酸(交通局海益變成所、仁川及

小口の保険

塗料販賣・塗装請員電本②一〇九六番

一口泰百四约二

板谷生命

大切に使ひませう・健康美肌源素 ラン部

モピアン洗顔クリーム モピアン 粉 白 粉

戦力を實生活に

から隠へられた切腹な腹索であ

一年以上領祖の最後の職止公認

S受荷者(ロメ船負法域用船舶に たに迷路するもの(イ)海技免 住住将及不適用船線組中の客で

▲申告先 | 野住地を管轄する場別いもの

宮を架す(用紙は丘) に事項に襲更があれ の大事質を関する。

生活に即した指導を必須とするでも出來るがそれでは駄目を質

28.20

の魔山の公館後三年を終過しな

ちた事理るす笑談にかや和・中憩休 ない意は電場を限したが、この は、活機なる質見の開陳で田 江口鑛工局長 管は左の通りである 器行動に無触がら登記した演

あるが、工場、腕山に働くことと

されるが、順調な失例に憲法れては扱い後年祝の如何にようて決定 「堪へない、一方下中期の需給推奨

合いに影響確立するつもりであ

増産は網路である、從つて野前時 整管は疑めて国所で卒年作以下の

大野學務局長

軍武官

大東龍崎市も は中央地域を関こべつため

力とある。

いやうに会員皿みどろになって努力を質氏が祟せないといふことのなっ 、われく、は輸送の隘路のため生概道でかってなかったことである

に描つてゐるが、この輸送を完しま力を駆けて軍理物質の稼済

がである 展は監視の強烈を

地を示した、この大型輸送は朝鮮

問しこれが除測管材を声監問へ一等級の服膺な人徒と相俟つて無序

器頭別を克服したことは御同歴に

軍關係、局長らの演述要旨

機能に比し終ってあないことは異

曹兵聖佛訓練な金銭と二千四月ケ

開化を翻ると共に、

合門訓練所を設け埋 浜に、腹陽抑を利用

今年の帰接は、

待

遇

子女

勤勞挺身隊員及寮母募集

るが、今年の徴長に

銓衡

事態成り経験の名の観子、路和途の響影的 を介、基地影響、類似線が高い、経神に影響を 大角にも中心・暗音のに数が観光ができた。 大角にも日中・暗音のに数数が観いなくさた。 大人性間のこと

他の水蔵物は何れも五年前の魚

容成に努めてゐる

小林交通局長

な

びつたりあてはまる運動が必要で 力とどう影響するかでおく解場と 要は郷下の顧問とみて實施的に戦

資期出 格間先

生态質任制を覚施し、これ 直帯する資産 の完全産成を

方さき敗北の四元第二次理事と

製込みは物種い、双原原取に移

民化を推測する納織で総給し午後かくして第一日目は宇島民衆の島

深りでする、 次いで名道理選が 間の四層領害領域が白河酸に一 銃機常常は開かれたが、これ

と押しかけ定郷には全部関

通常なだははなく思か もなえ、変と三類な形化した際 地せつけた川岸院品賣運事長の

父母に軍隊知識

徴兵制に渡邊氏要望

民心、下院を一部一五時過多級會した

震田、関、勝田の四中将や同

金んの二、三分 西京せて下古 見織出で建管指名以外の理解から全部家族構造官は奥して結構な証

既な論語が続けられた うちにも決敗常質を裏打ちする政 る熱心な異略類に簡単は和やかな

嚴かに創始

行と、機械、酸酸と祭典は進め

賀田直治氏 (京院大順 國民信仰啓發に就て

本概を明微ならしむると迂即ちに東大なるものである、國間の

心を養ひ體を練

n

一、皇民錬成の徹底

亞民族共衆の大談を完録せんが を一般な問題にし一個一

である、即ち先づ現代文化に做し民風の作題を励るは焦層の奈勢

充には國家の実際する用更物育の最初である。必勝生路力の場

に基く仕級権制を書く時間に撤の権罪を出た國民の権力を結場

献せしの進んで関系の規則

努力を同注せんとするものである國民管印生活の確立に全の幅

られ、ついで館不管智能しく解図

記念祭教行

が帰れて土田年の経りを辿へ

たる人々で男女

の航空、男女の別なく戦へに戦 曹に統門以來職業の高下、身分

町村に取ってある。由居際國が

あることなど、韓國神祇に割す る皇室の御祭説はたべく孫僧 一般のきはみである。が異の絵

松山、畑の三元郎、海軍の氷野

るる、周知の通り監接の時内、

れるとは前に強くたが、整面・

切付けられて、來たが、近年はず

祭で順年祭がある、祭典の蘇明

なか大優なことであつたという れる国際せしめられるなどなか

> 會 H

場一二起三階·四階傷 時—七月一日—十六日

爾民会鳴▲七・○○総グ回報校、野菜の作り方(巻・里等・その他) ★六・三〇家庭室園の工夫、重要を入・三〇家庭室園の正夫、重要の別の時間、

金銭時の心得、防衛本部第田中野

大南

洋建設

展覽

部 大東市戦争と共気を建設

風景、遊物の植物を知ることの出作・フィザロン・印度・海南島・東印度

大成職で 一次 古間

皇族殿下

で、関係領 は身分の上下も

当、 原間のやしろだいつくかごみ 当、 以で

がある、先づ合和祭であるが、明成神社の祭典には合和祭の開稿が、関語精祭、開始精祭、開時精祭

超過過

心を軽れさを約ってあるのであ

会配祭の 2代の である せん 2代の である とい で 2代の である とい で 2代の で 3代の で 3代の

でその時の表質長には常時階軍 祭事所や各種高さい記げ

に優さが出る

更戦奮闘

にひたすら質問することこそ 間の心をもつていたし巨民 を関び、英原が神となられ

是萬國防献金 炒點。

Ē

催

南京

城

洋

鱧

聯

合

會社

一般における

機後に附機施設として遊就値

中将の川上録六が任ぜられ、大・年海軍別提大機路武の日にはつ

てある、そのほか恒例の暗

性以下 神社祭祀令の 生 深に 『左三摘クル祭祀ハンラ大祭ト

でなく別族の上に古ったい大師

との御輿を採する、恵気のみ

機関人、無限を

酸のためたふれし人を惜むに

日本で最初の銅像人村益次郎

し皇室の御殊遇

てのほか 合肥祭は 原大祭日に大將が 相互に 圧命されてゐる

もつとも今日では、政化的にな 時からはじめられたものである 整隊は第七回の明治十年一月の にかは、動物などもかはり、軍

療を配けるの道風を顕い

る豊田側武大將を初め陸海軍の してアメリカ艦隊を軽損してゐ

有栖川宮、小松宮が御發起

及今日で至二回回月と十月 る、郷大祭は大正光年まず

西下の々らいの

明治天學 大正天皇 今上陛

機能が関の次領神縄まりま

串を増與して式を終り、同士時半

の裏田民族を良鶏院掖する爲に

から建設において官内省勢部員報

米英を職滅せんとの説問を奏上玉 開放制始の様き現石と摂取下に七

玄周年を述へ、われら一個関係

発表した

惟神の大道を宣揚して原臣民を一、國民信仰の確立

少年の錬成に力酷を耐くと共に

五、仕秦増産の强化

七、徴兵制度の完遂

を、共に個人器は縁國の照神を

ることが必要である、平つ取り早

けると「海棒しょう」

众不嫌為公立國民國後

これに対しては肚を振弘で対威す

な呼ぶとはいるまでも一

あるが、これのの職

年生の時間」 高県原物放送「六

第一朝の話・質楽▲

とするものである

運動基本方針、

において簡片同次長より左の如く

運動主要目標

九年氏道動一匹戦争の完勝を期す

本年總力運動の要綱

仕して振武打球条納礎利の頻樂を

ARRINGERINASIAN KATAMININ KATAMIN KATA

ならぬ、卵難にはとくに地方部一続力増弱の一数に結束してで大東 翻訳と注しる所の強う概を以うで確定分は 立し 平大自然問題の無力を直接 神の子としる音楽等の信息和書「自当者 は主商党綱の國民財師・り生子・関係の木際ではつく道義関戦を開

神の子として神の國に生れ現事神の子として神の関係を表である

確固とる域民信仰を附立するこ

して破神舞島の大甕に做せしめ

竵國神社

成功した
に成功した 四、五、六月における第一四半期 生産目標の必期に測進した結果

明中時計の修理は

すべく目下既務を局が中央と折荷

けるため来戦と共と供出報機能を 當の確保については何ら不安はな。

質施し脳民の増越群欲を振起高級

いが、悪にこれが依旧

•

規権の関係製

いる。

イバン間で日夜に

器の進展につれ資材、登榜注 鹽田農商局長

東京に 高端 大は水配線であるが、牛配水配線が上に高端 大は水配線であるので、株は中間 高端 大は水配線であるが、牛配水配線であるが、牛配水配線であるが、牛配水配線であるが、牛配水配線で の特別配給についても積々準備 た法器機制と併行して必需物質

政を嫌げて質慮することが出来ると思ふ

で 脚下の管理に住入物館の复数が 地では大源、 運門風波は徹底的 な監理を行うたが、 原館は衛昏 ちって近隣の門を殴くする路輪



枝原洪軍中將 國際縣與海絲的大庫交都持成了 一種東中港区委许和於了廿八日 一種中港区委许和於了廿八日 放送通 枝原海軍中將

> 容擊城 00

ないとなった。 1 ちょう 曾替與政大 ^{定 與} (関件) 翼のヤジ 期與井麻

强加

6 が果を破壊する を有し内服後 数数なる 数数の治療 も疾化膿性 所帮爱村竹。可男女人自己在第

◆七・四〇放送劇、サバルワル氏 **公院职业**判 初步國 御 挨 拶

 一次に回溯する場合に対象する。
 一次に回溯する場合に対象する。
 一次に回溯する場合に対象する。
 一次に回溯する。
 一次に 各 岱 樣

本 日 六三蹬町羅北津龍 辩 選 許 品 JII.

- 教智線で は

國防献金 【韓四】◆記 本社寄託献金

松田会と 場下の間句の小量を記 再状態に出動そのお腹に近つ

お願り『防空祭』課』本日休教

者務實航運會營運舶船

三、待

二、 版奏資格 獨圖——免款之人也1至以上付新人體 一、 勤 務 先 劉曹朝朝 京王優等第一、 勤 務 先 劉曹朝朝 京王優等第一、 數 務 年 劉朝鮮 人醫師招聘 及看護婦 募集

八液

石 四、勸

野いなり 野いなり 満がにしい 出気も 水舟気 もののの もののの たい、

東京河州沿馬西名一下自由、東京河州沿馬西名

准路四谷七、四二〇卷·三、二〇二至•二、三八〇番 文 加

學校諸國體の取得め御注文に

諸関體の取郷め御注文に限り受付申候増資新株式募集に關する事項報告の件

會議の目的たる事項

會 祉 記録社は知った。 記録社は知った。 に関係している。 に関係している。 に関係している。 に関係している。 に関係している。 に関係している。 に関係している。 に関係している。 に関係のできた。 に関係している。 に関係のできた。 に関係のできたた。 に関係のできた。 に関係のできたた。 に関係のでを、 に関係のでを、 に関係のでを、 に関係のでを、 に関係ので に関係のでを に関係のでを に関係のでを に

京城支部指定 電話本局②四九五九番京城道路師會 京城血液檢查所

○人都者には全部後内用述の参一書きる複称で振上ます ○人都者には全部後内用述の参一書きる複称で振上ます ○人都有知(一個)の東京品川間書